

高の原の各種団体活動 平城西公民館

これまで、これからも、このまちとともに

平城・相楽ニュータウンまちびらき50周年おめでとうございます。

まちびらきが始めて10年後の1980年、奈良市の北端、京都府と奈良県の府県境界に接する平城ニュータウンの中に、平城西公民館が開館しました。

生駒山の見える丘陵に建つ当館は、南北に縦断する近鉄京都線の高の原駅より西側の右京と神功の2地区をエリアとし、新興住宅地として開発された両地域とともに発展してきました。

私が、館長として着任した2022年は、ならやま小中学校の開校、平城・相楽ニュータウンまちびらき50周年等、歴史的な節目の年で、各所でさまざまな50周年記念イベントが開催され賑わっていました。

当館においても、平城ニュータウンの開発に至る経緯や周辺地域にある集落の歴史的な変遷などを絵図や文献から学習し、実際に地図を見ながら歩く講座「地図で知る高の原～超昇寺里山と平城ニュータウン」を開催しました。この講座を通して、このまちの地理的特徴や成り立ちについて理解を深めることができ、愛着もより一層深まったのではないかと思います。今後もこの右京・神功地域をはじめとする高の原周辺地域が安心して暮らせるまちとして続いていくために、学びを通してまちづくりに一助できるよう学習の機会を増やしていきたいと考えております。

この講座以外にも、2022年は、54の主催講座を開催、延べ1,644人が受講しました。右京地域とは映画会をはじめ年3回の共催講座の実施、神功地域とは池公園での秋まつりに参加させていただくなど、地域の方々とともにつながり、ふれあえる機会をいただけることに感謝しております。

主催講座だけでなく、コーラスやヨガ、料理など、当館には25の自主活動グループがあります。また、自治会や民生委員など、15の団体が会議等で当館を利用しています。日々、みなさまが生き活きと学習される姿や、地域のために活動されている姿を見ていると、公民館が地域コミュニティの場や学習の場として地域に支えられているんだと改めて感じます。

また、本を寄贈してくださる方、季節のお花を持ってきてくださる方、素敵な写真で玄関を彩ってくださる方など…公民館を訪れた人が笑顔になるようにと、陰ながら平城西公民館を支えてくださる方がこの地域にはたくさんおられます。

公民館が全国に設置され始めてから77年が経ちました。時代や社会の変化に応じて公民館のあり方も変わってきており、今、また変化のときが来ているのかもしれない。しかしながら、公民館が「人と人のつながりの場、ふれあいの場、学びの場」であるという軸の部分は変わりません。

10年後20年後も変わらず誰もが気軽に立ち寄れる、何度も来なくなる、平城西公民館がそんな居心地の良い場所であり続け、これからもたくさんの方々の笑顔に包まれますように。そして60周年、70周年と続く記念事業を、またこの地域の皆さまと公民館も一緒にお祝いできたらと願っています。



主催講座「地図で知る高の原～超昇寺里山と平城ニュータウン」

高の原の各種団体活動 平城東公民館

公民館は地域とともに

「高の原」まちびらき50周年おめでとうございます。平城東公民館は「高の原」のまちびらき以後、平成2年に竣工され、今年で33年目を迎えます。1中学校区に1館の地区公民館の建設を目標とする奈良市の「公民館整備計画」は、この平城東公民館で完了しました。

朱雀こども園の隣にあり、公民館の駐車場が送迎用の駐車場にもなっているため、朝から園児の元気な声が響く公民館です。

公民館に入ると、左側に談話コーナー「いこい」があります。待合室として涼んだり、活動後に少しおしゃべりをしたり、ちょっとした打合せに使ったりとみなさん思い思いに過ごして下さっています。ガラス窓に囲まれた明るい空間には、地域情報の掲示や、はがき絵の作品展示、お持ちいただいた季節の花々もあり、みなさんの談笑する声が聞こえ、交流する姿が見えて、私の中では「これぞ公民館！」と感じられる大好きな場所になっています。もしかすると奈良市の公民館のロビーの中で、「素敵な居心地空間第1位」かもしれません！



公民館活動も活発で、今年度は約50の自主グループが登録し、自治会や地域の各団体も日々熱心に活動されています。今年度はコロナ禍前よりも利用人数が増

えると見込まれる活気ある公民館です。

公民館には、朱雀・左京・佐保台在住のメンバーと公民館職員が、地域活性化と未来を考えるSSS（スリーエス）プロジェクトチームがあります。各地域の頭文字をとって名付けました。地域のみなさんが、この街や住んでいる人について知ること、もっともこの街を好きになってほしいと願って活動しています。月1回の会議を続ける中で、今年度の主催講座では、「カードゲームでつながろう！まちの魅力を再発見！」を開催しました。また「学校以外の居場所が作れないかな？」という窓口での保護者の一言をきっかけに、平城東中学校区の小学生を対象に「夏休み！公民館でいっしょにすごそう」を開催しました。



この他にも、今年度は15講座50回を超える主催講座を開催する予定です。

今年は公民館のあり方が問われる年となりました。公民館はだれでも、いつでも、さまざまな学習活動をするため、自由に、気軽に利用できる社会教育施設です。

地域のみなさんに愛される「いこい」の場として、みなさんの笑顔あふれる公民館として、この地で平城東公民館も開館50周年を迎えられることを祈念しています。